



夕照寮 (男子寮)



さようなら学生寮！

平成30年春、夕照寮・萌生寮が取り壊されます。 特集ページ P.4-5



横浜市立大学卒業生担当

Facebook® ページ YCU.alumni

Facebook 横浜市立大学卒業生担当 検索

<https://www.facebook.com/YCU.alumni/>



LinkedIn®

横浜市立大学カレッジページ

LinkedIn 横浜市立大学 検索

<https://www.linkedin.com/edu/school?id=14421>



学生と教員の比率に関する世界ランキングで、 世界14位、日本9位に！

YCUは教員一人当たりの学生数が3.5人で世界第14位、日本国内では第9位、文系学部を有する総合大学としては、国内第1位となりました！2016年には学生数5,000人未満の大学で世界第16位(日本国内では第2位)にランクインするなど、小規模であるがゆえに親身できめ細かい教育・研究指導ができる環境にあることを高く評価されています。教養ゼミやPractical English、担任制やゼミ、研究室などの少人数による教育をますます充実させ、今後もより一層特色を生かした教育活動を実践していきます。

このランキングは、TIMES HIGHER EDUCATION* が、「Top universities with the best student-to-staff ratio 2018」として発表したもので、教員一人当たりに対する学生数の比率を算出し、優れた学習環境を提供するために大学がどれだけ最適に教員を配置しているかに絞って、公表しています。



*TIMES HIGHER EDUCATION : イギリスの新聞であるタイムズ誌が発行している高等教育情報誌

入学後10年の節目に卒業生が大集合！

YCU 入学10周年同窓会



12/16(土)、「YCU入学10周年同窓会」が開催されました。2007年に入学した卒業生が、入学後10年の節目に大集合。70名以上が参加しました。友人や先生との再会、そして新しい出会いもあり、会場となったシーガルセンターの食堂ホールは明るい声と笑顔で溢れました。これからもこのご縁と絆が続きますように。またいつでも大学に帰ってきてくださいね。

お土産のオリジナルチョコ



幹事のみなさん

第14回神奈川産学 チャレンジプログラムで 最優秀賞を受賞！

12/19(火)、「第14回神奈川産学チャレンジプログラム」(主催：一般社団法人神奈川経済同友会)の表彰式がパシフィコ横浜で行われ、応募総数240チームの中からYCUからは3チームが最優秀賞を、6チームが優秀賞を受賞。YCU生の高い課題解決能力が評価されました。



※神奈川産学チャレンジプログラムは、神奈川県内の大学と一般社団法人神奈川経済同友会に加盟する企業とが協同して行う、課外解決型研究コンペです。企業が日常の課題の中から実践的なテーマを掲げ、それに対して学生が解決策を提案するものです。

平成29年度 退職教員最終講義

平成30年3月に退職する教員の最終講義を実施します。
どなたでもご参加いただけますので、ぜひ足をお運びください。

国際総合科学部	
国際都市学系・地方自治論 廣田 全男 教授	日時：平成30年3月2日(金) 16:10～17:40 場所：金沢八景キャンパス カメリアホール テーマ：『ヨーロッパ地方自治憲章の モニタリング・システム』
理学系・有機分子化学 塚田 秀行 教授	平成30年2月7日(水)に実施しました。 テーマ：『有機ラジカルを働かせる -電子スピンの整列と移動-』
理学系・統計力学 大月 俊也 教授	日時：平成30年3月13日(火) 16:10～17:40 場所：金沢八景キャンパス ビデオホール テーマ：『確率モデルと普遍性』
医学部	
医学部・運動器病態学 齋藤 知行 教授	日時：平成30年3月9日(金) 15:30～16:30 場所：福浦キャンパス ヘボンホール テーマ：『変形性膝関節症と対峙して』
医学部・放射線医学 井上 登美夫 教授	日時：平成30年3月9日(金) 17:00～18:00 場所：福浦キャンパス ヘボンホール テーマ：『私の放射線医学履歴書』

ホームカミングデーを開催しました

11/4(土)、第9回ホームカミングデーを開催しました。
当日は穏やかな秋晴れの下、160名以上の方にお越しいただきました。

大迫力！学生による校歌パフォーマンス

管弦楽団の部室から数十年ぶり!?に校歌の楽譜が発見されたことを記念して、応援団・チアリーダー部・管弦楽団の大編成で校歌の演奏・演舞を行いました。迫力満点の演舞とともに全員で校歌を大合唱。会場は一気に華やぎ、一体感に包まれました。

学生時代に思いを馳せる

映画『鎌倉アカデミア 青の時代』・トークセッション

三枝博音第4代学長が校長を務めた戦後の自由大学「鎌倉アカデミア」のドキュメンタリー映画を上映。上映後に大嶋拓 監督と高橋寛人 教授(現代教育論)、本宮一男 教授(日本社会史)によるトークセッションを開催しました。三枝先生を知る卒業生の方も多く参加され、みなさん学生時代に戻ったように、キラキラした表情で熱心に耳を傾けていました。

ご来場いただいたみなさま、ありがとうございました。



夕照寮の思い出 さようなら学生寮！

平成22年の閉寮まで多くの学生に利用されてきた「夕照寮(男子寮)」、「萌生寮(女子寮)」が、平成30年春に取り壊されることになりました。
そこで、かつて夕照寮の寮生だった方々から、当時のエピソードをお寄せいただきました。

神保 正 さん(在寮1972~75年)

金沢八景の一つ、野島夕照から名を取った新設の寮に入ったのは、昭和47年4月のこと。二人一部屋、全部で30位のユニットがあったか。すぐ裏が運河で、食堂のベランダで魚釣りをやっている奴もいた。何代目かの寮長もやらせてもらったが、その一番の思い出は徹卓。卓球部経験者と素人のA,B、2リーグ制でそれぞれ10何人いたか、リーグ戦ゆえ試合数も多く、徹夜で卓球をやっていたのでこの名がついた。(ちなみに私はBリーグ2回優勝) そう言えば卓球だけでなく、麻雀、洗濯など真夜中にやるのが当たり前の昼夜逆転の生活をみんなでやっていた。寮費月五百円、朝食代七十円、夕食代百三十円の賄付き、12時を過ぎると権利を失うので余った夕食の熾烈な争奪戦が毎夜繰り広げられた。青春の甘い思い出である。



寮の前で記念写真。
真ん中のなぜかバジャマの
上にコート姿が私。



KS さん(在寮1987~93年)

学部4年と修士2年で合わせて6年間、この寮でお世話になりました。3年次には、寮長を務めました。私の青春時代の6年間が、此処に凝縮しています。携帯電話など無い時代、寮生の連絡手段は受信専用の共用黒電話と公衆電話のみ。寮生は月一回の電話当番があり、共用黒電話への受信があると全館放送で呼び出しを掛けるというものでした。今回取り壊されてしまうとのこと、青春の1ページが失われるようで大変残念です！



↑ 学部4年時に、卒業記念で
ロビーで集合写真を撮ったもの。
前列左端が私です。



←寮での鍋、
飲み会の様子。



↑ 年に2回開催される「寮生大会」の一風景。
真剣に議論しています。(KSさん提供)



↑ 寮生専用の駐輪場。大学への通学手段で
自転車を使う学生が多かったです。
(KSさん提供)

夕照寮・萌生寮 特別開放デー

普段は立ち入り禁止となっていますが、取り壊し前に特別に開放デーを設けます。
寮の中に入ることができる最後のチャンスです。ぜひお誘いあわせのうえ、ご参加ください。

萌生寮 日時: 3月 3日(土) 13:00-15:00

夕照寮 日時: 3月10日(土) 13:00-15:00

※上記の時間帯の中でご自由にご覧ください。

< 申込方法 > 参加希望の方は下記担当までお名前・卒業年・連絡先(電話番号・メールアドレス)をお知らせください。締切:開放日の前日正午まで。

< 注意事項 > ○申込状況により、開放時間が変更されることがあります。
その場合、申込みされた方には個別にメールでご連絡します。
○トイレ、電気はご利用いただけません。恐れ入りますがご承知おきください。

< 申込・問合せ > 広報室 卒業生担当 mail:obog@yokohama-cu.ac.jp tel:045-787-2447

大学webサイト

https://www.yokohama-cu.ac.jp/event/gakuseiryu_event.html



facebookイベントページ

<https://www.facebook.com/events/2065354030410219/>





輝く卒業生

「やりたいこと」を形にしてきた

2人の若手経営者

松尾 幸治 さん

平成元年佐賀県生まれ。平成23年国際総合科学部 経営科学系国際経営コース卒業。カクテルメイク株式会社 代表取締役。



望月 亮輔 さん

昭和64年静岡県生まれ。平成23年国際総合科学部 経営科学系国際経営コース卒業。ロボットスタート株式会社 取締役 / ロボスタ編集長。

24時間好きなことに打ち込んだ学生時代

ブルース研究部、YBC放送研究部に所属し、バンド活動と映像制作に明け暮れる毎日でした。部室で24時間創作活動していたことを覚えています。漠然と卒業後も「働くこと」に縛られず、好きなことをやりたいなあと思っていました。学生時代の一番の収穫はひとつ上の先輩と結婚したことだと思います。笑



学生時代の松尾さん

25歳で社長になるまでの道のり

新卒で大手通信会社に入社→1日300件以上の企業に飛び込み営業をする→飛び込んだベンチャーの社長と意気投合し2ヶ月で転職→2年で新規開拓5000社、社員数5人から120人に急拡大。23歳で同社最年少取締役就任→経営方針で社長と(穏やかに)喧嘩。取締役退任→25歳でカクテルメイク株式会社を起業し、現在に至る。



組み合わせによって無限の種類があるカクテルにちなんで、社名には「作れないものはない」というメッセージを込めています。https://cocktail-make.com/

これからもワクワクし続けたい

今は、「動画」で企業と顧客のwebコミュニケーションが円滑になることを目指し、動画の自動生成の研究開発をしています。また、動画市場への貢献だけでなく、リモートワークを活用した地方での働き方の再構築をビジョンに活動しています。やりたい!と思ったことをすぐに形にできること、すぐにお客様から反応をいただけることが、この仕事の面白さです。これからも自分がワクワクすることに取り組み続けたい。それから、僕は佐賀県出身の田舎者なので、地方で永続的な雇用が生み出せる仕組みをつくっていくことに挑戦していきたいと思っています。

学生時代のあらゆる経験が今につながっている

とにかくいろんな人と出会って話して、バイトをして遊んで、学生時代のあらゆる経験が自分の視野を広げてくれたと思っています。ネットサーフィンをして様々なWEBサイトに浸っていたことも今につながる貴重な時間でした。今では、どうしてもビジネスの視点でWEBサイトを見てしまうのですが、この頃の一消費者としての経験が今に生きていると感じます。それから、「宇宙に行きたい」という夢を叶えるため、起業するか投資家になるかと真剣に考えていました。

「自分が何をしたいか」に向き合う日々

卒業後、経営者育成コースを目標に、とある通信系大手に入社したのですが、震災の影響でその部署がなくなり、入社半年で会社を辞めました。それから1年間ほど国会図書館に通い、興味がある分野の本を読み漁る日々を送ります。その後、経営者のインタビュー動画を掲載するサイトの運営会社(ベンチャー)への就職を経て、ロボットに関するWEBメディア運営を行う会社を立ち上げました。その事業を、現在わたしが所属するロボットスタート株式会社に売却し、今に至ります。



オフィスには60体以上のロボットが。日々最新の技術に触れています。

将来の夢は宇宙に行くこと

現在は、「ロボスタ」というロボットを中心としたテクノロジーに関する情報を発信するニュースサイトの編集長をしています。ロボット業界を盛り上げたい、人類の選択肢を増やしていきたいという思いで仕事に取り組んでいます。「宇宙に行く!」という夢は今も持ち続けています。

望月さんが編集長をつとめる「ロボスタ」はこちらからご覧いただけます。
<https://robotstart.info/>

10/5(木)に講義「経営管理論II」のゲスト講師として登壇いただきました!

おひとりずつ、これまでのキャリアや現在のフィールドについてお話いただきました。年齢の近い先輩からの力強いメッセージに、視野が広がり、背中を押された学生もたくさんいたはず!



松尾さん



ロボットにマイクを向ける望月さん

ニューヨークで同窓会が立ち上がりました!



Newyork

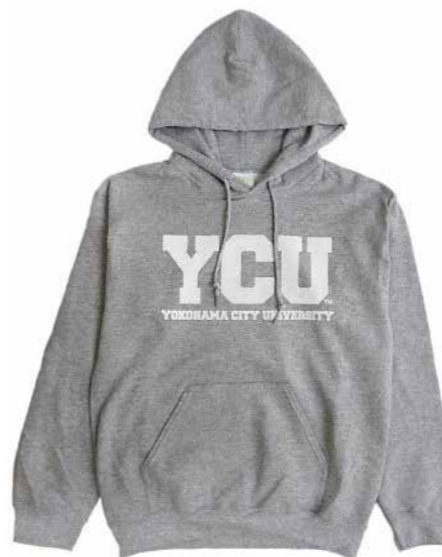
在米34年、現地で公認会計士として活躍されている鮎澤重美さん(昭52年商卒)を中心に、ニューヨークで同窓会「八景会」が立ち上がりました。11/4に初めての会合が開催され、ニューヨーク近郊在住の4名の卒業生が集まりました。まだまだメンバー募集中!みなさんの周りにニューヨーク周辺在住の卒業生がいまいたら、ぜひ幹事の鮎澤さん(メール:cpa@aizawa-cpa.com)までご連絡ください。

写真左から吉田さん(平12国際文化学部卒)、青木さん(平15商学部卒)、鮎澤さん、藤原さん(平22国際総合科学部卒)

海外で同窓会を立ち上げたい!という方、まずは卒業生担当までご相談ください。

YCUオリジナルグッズを販売中!

YCUの愛されキャラクター“ヨッチー”がプリントされたかわいい商品から、ロゴマーク・校章が入ったシンプルなものまで、各種取り揃えています。ぜひお買い求めください。



YCUオリジナルデザインパーカー
価格/2,800円(税込)
素材/綿50%,ポリエステル50%,裏起毛
サイズ/S・M



ヨッチー4色ボールペン
価格/500円(税込)
ボール径0.7mm/シャープ芯0.5mm
消しゴム付き(ノック後)



本革バスケース
価格/3,500円(税込)
素材/牛革
サイズ/約80mm×105mm(二つ折り時)



トートバッグ
価格/800円(税込)
素材/コットン
サイズ/縦35cm×横34cm×マチ10cm
(A4サイズも入ります)

ネットからお買い求めいただけます! オリジナルグッズショップサイト <http://www.ycu-shop.jp/>



YCU サポート募金 ご支援のお礼とお願い

YCU は 2018 年に創立 90 周年を迎えます。

日頃より卒業生のみなさまにはご支援・ご協力をいただき感謝申し上げます。

横浜市立大学は2018年に創立90周年*を迎えます。本学の源流をたどると、横浜港開港を契機に諸外国の貿易商と対等に渡り合うための商業を学ぶ場所として、また、西洋医学の普及と人材育成、医学研究そして伝染病予防の先端拠点として、その歴史は始まりました。2018年を来るべき創立100周年に向けたカウントダウンの年と位置付け、大学の伝統を未来にどう受け継いでいくか、卒業生のみなさまと一緒に考えていければ幸いです。

4月には新学部であるデータサイエンス学部が発足し、その一年後には国際総合科学部の再編が待っています。引き続き変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※1928年横浜市立横浜商業専門学校(Y専)創設を起点としています。



(1950年代の卒業アルバムより)

いちよう並木も今年で70歳!金沢八景キャンパスのいちようの木は1948年に医学部の前身である横浜医科大学予科の学生達により植えられました。

公立大学法人横浜市立大学 理事長 二見 良之

横浜市立大学 学長 窪田 吉信

- ・本学への寄附は税制上の優遇措置が適用されます。
- ・webからのお申し込み
(クレジットカード、コンビニ、ネットバンキング決済)も承ります。



詳しくはこちら

<http://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/kifu/index.html>

結婚式祝電サービス

ご結婚されるYCU卒業生の方に、学長からお祝いの電報をお送りするサービスです(無料)。

記念すべきお二人の門出の日に、ぜひご利用ください。

*お申込みに関する注意

- ・新郎新婦ともに本学卒業生である方を対象とさせていただきます。
- ・ご結婚される卒業生ご本人によるお申し込みをお願いします。
- ・お届け先は日本国内とさせていただきます。
- ・挙式の2週間前までにお申込みください。

詳細はこちら

<http://www.yokohama-cu.ac.jp/graduates/telegram.html>



住所変更などは
こちらまで。

同窓会開催のお手伝い(キャンパスでの開催、
広報・大学広報資料の提供など。)も承ります。